

辻副大臣のキルギス訪問

6月3日、辻副大臣は、サディル・ジャパロフ・キルギス共和国大統領を表敬しました。辻副大臣から、昨年11月のジャパロフ大統領の訪日が、両国関係が包括的パートナーシップ関係に引き上げられるなど、二国間協力を飛躍的に高める大きな成果をもたらしたことに触れつつ、その後、両国が様々な人的交流を積み重ね、二国間関係が順調に発展していることを歓迎する旨述べました。ジャパロフ大統領からは、昨年11月の訪日の成果を基礎として幅広い分野で二国間協力が進展することへの期待が述べられました。双方は、本年の「中央アジア+日本」対話・首脳会合の開催に向けた連携強化を確認しました。

同日、辻副大臣はアイベク・モルドガジエフ・キルギス共和国外務次官と会談を行いました。双方は、ビジネスを含む二国間関係、本年の「中央アジア+日本」対話・首脳会合の開催に向けた連携強化、クリーンエネルギー、人材育成、観光等の分野における協力に関する意見交換を行いました。

同日、辻副大臣は、ダルマンクル・ウウル・キルギス共和国労働・社会保障・移民省次官と会談を行いました。双方は、本年の「中央アジア+日本」対話・首脳会合の開催に向けて、キルギス人材の日本への更なる送り出しに向けた協力に関する意見交換を行いました。

同日、辻副大臣は、サンジャルベク・ボロトフ・キルギス共和国・経済・商務省次官と会談を行いました。双方は、「一村一品」運動のキルギスにおける成功に触れつつ、観光、IT分野等における今後の二国間協力の展望について意見交換を行いました。

同日、辻副大臣は、国際協力機構（JICA）による対キルギス技術協力「一村一品運動」によって支援を受けているショップを視察しました。

同日、辻副大臣は、キルギスで活躍する邦人関係者と懇談し、現地での活動や現地情勢について意見交換しました。



